

平成20年度活動概況について<報告>

1. 会議の状況

4回の研究協議会(第1回は兼総会)と4回の研究委員会、役員代表者会を開催した。

各会議の開催日、主な議題等は以下のとおり。

月日	会議名	会場	主な議題
6月5日 (木)	総会兼第1回研究協議会	東京文化会館	・平成19年度活動報告 ・平成20年度活動計画の協議決定
	第1回研究委員会	々	・調査研究の方向・内容の検討
9月30日 (火)	第2回研究協議会	東京文化会館	・平成22年度修学旅行新幹線輸送計画 申込み状況並びに輸送計画割付原案
	第2回研究委員会	々	・調査データに基づく考察
10月24日 (金)	第3回研究協議会	東京文化会館	・平成22年度修学旅行新幹線輸送計画 の決定 ・J R 2社との意見交換会
	第3回研究委員会	々	・調査データのまとめ
平成21年 2月5日(木)	役員代表者会	東京文化会館	・平成20年度活動のまとめ ・平成21年度活動の対策
2月24日 (火)	第4回研究協議会	東京文化会館	・平成20年度活動のまとめ
	第4回研究委員会	々	・平成20年度活動計画の協議

2. 連合体計画輸送の状況

(1) 平成20年度計画輸送の実施

平成20年度修学旅行の専用列車(定期混乗列車含む)は、関西方面へ春季4コース・秋季1コース、東北方面3コース、長野コースを5月8日(火)から9月28日(日)まで延べ158日間運行し、805校115,803人の生徒の安全で快適な輸送を終了した。

5月8日、専用列車第一便の出発にあたり東京駅東海道新幹線ホームにて乗車校の代表生徒・引率責任者、J R 東海担当部長、東京駅駅長並びに関係者が出席し出発式を実施した。

東海道新幹線、東北・山形・秋田・長野新幹線及び継走新幹線(東北、上越)の特急料金50%割引(但し、土曜・休日のJ R が指定する列車限定)が適用となっている。

平成 20 年度修学旅行専用列車実施状況

(単位：校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
A	42	6,200	95	13,002	17	1,400	167	27,773	114	17,562	435	65,937
B	82	10,504	26	1,858	24	1,982	68	8,753	29	3,353	225	25,987
C	2	217	0	0	0	0	75	13,082	40	6,283	117	19,582
秋季C	0	0	0	0	0	0	14	2,453	0	0	14	2,453
C春	1	98	0	0	0	0	0	0	4	544	5	642
関西合計	127	17,019	121	15,268	37	2,949	324	52,061	187	26,850	796	114,601
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	2	195	2	195
東北・山形	0	0	0	0	0	0	0	0	2	298	3	433
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	1	133	1	37
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	3	537	3	537
東北・長野合計	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,202	9	1,202
総合計	127	17,019	121	14,860	37	2,919	324	52,061	196	28,944	805	115,803

コース別運行期間

	Aコース	Bコース	Cコース	東北・山形、秋田	長野コース
運行期間	5/8～7/5	5/8～5/30	春季 5/8～7/3 57日間 C春 4/16～4/18 3日間 秋季 9/22～9/28 7日間	5/13,15,20,21,25,28	5/27,28,29
・日数	59日間	23日間		6日間	3日間

(2) 平成 22 年度修学旅行専用列車の輸送計画の策定

1) 割付け・組み合わせから発表までの手順

6月	+	5日	総会・第1回研究協議会 … 22年度輸送計画の大綱決定
			上旬～下旬 …… 輸送申込書等配付(各県)
7月	+		
		18日	…… 22年度輸送申込み締切
8月	+		
		11日	…… 申込み集計の事務局送付
9月	+		<事務局にて割付原案の作成>
		30日	第2回研究協議会 …… 22年度輸送計画原案作成
10月	+		
			上旬～下旬 …… 割付原案による確認、調整(各県)
		24日	第3回研究協議会 …… 22年度輸送計画の決定
11月	+		
		28日	……22年度輸送計画発表
			12:00 関修委ホームページから各学校の決定日を確認
2月	+	10日	各学校、JR輸送申込書を旅行社経由で提出

2) 輸送計画(案)の確認と決定

平成 22 年度修学旅行専用列車の申込み数並びに組み合わせ原案の状況については、9 月 30 日開催の第 2 回研究協議会に報告し、その後各県での確認及び調整の会議が以下の通り開催された。群馬県は事務局と連絡の上確認をいただいた。

- ・ 10 月 24 日、第 3 回研究協議会にて、平成 22 年度修学旅行輸送計画が決定された。
- ・ 10 月 3 日(金) 埼玉県修学旅行対策部(さいたま市・ホテルプリランテ武蔵野)
- ・ 10 月 6 日(水) 茨城県・栃木県合同修学旅行委員会(宇都宮市・ホテルニューイタヤ)
- ・ 10 月 7 日(木) 千葉県修学旅行委員会(千葉市・千葉県教育会館)

<変更>・埼玉県飯能市立南高麗中学校 19 名(Aコース)6/17(木) 6/10(木)出発へ

・埼玉県飯能市立名栗中学校 29 名(Bコース)6/12(土) 6/6(月)出発へ

<追加>・千葉県成田市立玉造中学校 84 名(Bコース)6/12(土)出発

割り付けの学校数と生徒数

平成 22 年度修学旅行専用列車の申込み状況

(単位:校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	42	5,896	93	12,159	20	1,870	204	32,815	132	19,991	491	72,731	10
B	82	10,020	24	1,642	15	822	48	5,795	22	2,734	191	21,013	-22
C	3	519	0	0	0	0	55	9,652	38	6,268	96	16,439	16
秋季C	0	0	0	0	0	0	15	2,700	0	0	15	2,700	1
合計	127	16,435	117	13,801	35	2,692	322	50,962	192	28,993	793	112,883	5
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	2	158	2	158	0
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	4	528	4	528	1
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	6	959	6	959	2
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1,645	12	1,645	3
総合計	127	16,435	117	13,801	35	2,692	322	50,962	204	30,638	805	114,528	8
対前年	-1	-861	-2	-1113	0	-129	-1	-2,545	12	1,128	8	-3,520	

対前年数は、輸送計画決定後の追加申込みを含む校数・人数による。

割り付け日程

A) コース別設定期間(出発日ベース)・人数・日数

A	B	C
5/7~7/8 63日間 72,731名 1日平均1,154名	5/28~6/15 19日間 21,013名 1日平均1,106名	春 5/7~6/24 49日間 16,439名 1日平均335名 秋 9/13~9/30 10日間 2,700名 1日平均270名
東北・山形	長野	
5/12~6/2 6日間 686名 1日平均114名	5/18~6/9 6日間 959名 1日平均160名	

B) 県別・コース別の設定期間(出発日ベース)、人数、日数

コース	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
A	5/22～5/26 6/1～6/11 5,896名 16日間	6/12～7/8 12,159名 27日間	6/15～6/24 1,870名 10日間	5/16～7/8 32,815名 54日間	5/7～6/8 19,991名 33日間
B	5/28～6/15 10,020名 19日間	6/12～6/15 1,642名 5日間	6/7～6/9,14 822名 4日間	5/29～6/14 5,795名 17日間	5/28～6/6 2,734名 10日間
C	5/27 519名 2日間	-	-	5/28～6/24 9,652 29日間	5/7～5/25 6,268名 19日間
秋C	-	-	-	9/13,14,16,17 、19、21,25～ 28 2,700名 10日間	-
東北・ 山形	-	-	-	-	5/12,18,19,26 6/1,2 686名 6日間
長野	-	-	-	-	5/18,19,25,26 6/2,9 959名 6日間

3) 輸送計画の発表

11月28日(金)を発表日とした。同日正午に、関修委ホームページに掲載した。

- ・平成22年度修学旅行新幹線輸送計画から、各学校での設定日確認は関修委ホームページによって検索となった。

3. 研究調査活動について

(1) 研究委員会の活動状況

1) 会議の状況

- ・第1回研究委員会 6月5日(東京文化会館) 調査の方向・骨子の検討
- ・第2回研究委員会 9月30日(東京文化会館) 調査データ等の考察
- ・第3回研究委員会 10月24日(東京文化会館) 調査報告書のまとめ
- ・第4回関東地区公立中学校修学旅行研究発表会 発表会実施と調査報告
- ・第4回研究委員会 2月24日(東京文化会館) 今年度の反省、次年度案について

2) 調査内容・まとめ

「平成20年度修学旅行の実施状況並びに修学旅行と教科等との関わり方」について、全設置校を対象に調査を行い、集計結果の分析と考察として報告書を作成し、11月20日、第44回修学旅行研究発表会で報告するとともに、各県の委員会(部)に配付した。また、学校Eメールを利用して、各校に発信した。

(2) 第 44 回関東地区公立中学校修学旅行研究発表会

- ・日 時 平成 20 年 11 月 20 日(火) 13 時 10 分～16 時 25 分
- ・会 場 ホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町)
- ・内 容 主題「感動ある修学旅行の実現」
 - ・関東地区公立中学校修学旅行委員会の活動並びに研究調査報告
関東地区公立中学校修学旅行委員会 仁平 良治 研究委員長
 - ・研究発表 1 「学級団結をねらいとした旅行的行事の実施」
水戸市立第五中学校 飯野 兼一 教諭
 - ・研究発表 2 「結束力を高め、個が生きる修学旅行のあり方」
- 絆を深める体験活動を取り入れた自分発見の旅
水戸市立内原中学校 鈴木由香子 教諭
 - ・指導講評 茨城県教育庁義務教育課指導主事 中田 和彦 先生
- ・各県の参加人数

茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	全修協	一 般	合計
96 名	12 名	8 名	12 名	13 名	4 名	7 名	152 名

一般は、修学旅行受け入れ機関・団体

(3) 現地視察会

1) 神戸市修学旅行現地視察会

- ・実施月日 :平成 20 年 8 月 1 日(金)～2 日(土) 2 日間
- ・参加者 :11 名(埼玉県 6 名、千葉県 3 名、事務局 2 名)
- ・視察内容 <震災・防災学習と体験活動の可能性を研究>
新大阪駅・三ノ宮駅構内、神戸花鳥園、ホテル視察(ホテルパールシティ神戸、ホテルプラザ神戸、クラウンプラザ神戸)、人と防災未来センター(語り部ボランティアの震災体験講話、震災学習・施設見学)、コンチェルト号にて神戸港クルーズ、ボランティアガイド案内・解説による北野めぐり(風見鶏の館・萌黄の館、北野工房体験学習)、震災メモリアルパーク、布引ハーブ園(ガイド付き)

(4) 修学旅行学習資料「関西の旅」全改訂新版の発行

- ・平成 14 年度部分改訂後、逐次最新情報に更新。平成 18 年度に改訂新版とした。
- ・平成 21 年度修学旅行用として、11 月末に発行所より見本を各学校に送付。

4. 陳情・要請活動について

(1) 平成 20 年度修学旅行費等の国庫補助金の増額陳情

- ・陳情先・月日
文部科学大臣、同初等中等教育局長、同初等中等教育局児童生徒課長 8 月 28 日(木)
財務大臣、財務省主計局長、同主計局文部科学省担当主計官 8 月 28 日(木)
- ・陳情者(5 団体連名) 関東地区公立中学校修学旅行委員会
東海三県中学校修学旅行委員会 近畿地区公立中学校修学旅行委員会
あおぞら号近畿地区運営協議会 財団法人 全国修学旅行研究協会
- ・陳情内容 全国公立小・中学校在籍の要保護及び高度へき地(3 級～5 級地)の児童生徒を対象に修学旅行費並びに校外学習費の国庫補助金の増額

平成 21 年度修学旅行費等の国庫補助金の陳情額(単価)

平成 21 年度修学旅行費等の国庫補助金の決定額(単価・円)

対象人数 (人)

行事	学校種別		要望額	決定額	種別	対象人数 (人)	
	中学校	小学校				小学校	中学校
修学旅行	中学校		55,900	55,700	17年度	12,892	12,266
	小学校		20,800	20,600	18年度	13,064	12,518
校外学習	中学校	宿泊を伴う場合	5,940	5,840	19年度	14,762	14,057
		宿泊を伴わない場合	2,280	2,180	20年	13,884	16,678
	小学校	宿泊を伴う場合	3,570	3,470	21年	13,554	17,380
		宿泊を伴わない場合	1,610	1,510			

・陳情額と決定額

- *修学旅行費については、小中とも+200円増を要望したが、小中学校とも据え置きとなる。
- *校外学習は+100円増で要望したが、小中学校とも据え置きとなる。
- *修学旅行費の対象人数は、小学6年の減少、中学3年の増加で、総数としては増加している。

(2) JRとの意見交換について (別紙1 参照)

10月24日(金)第3回研究協議会において、JR東海、JR東日本との意見交換会を開催した。事前に各県からの意見・要望事項をとりまとめ、JR関係箇所へ事前提出を行った。関西以西への延伸の要望がでた。

5. 他団体との連携

(1) 第25回全国修学旅行研究大会

- ・日 時 平成20年7月31日(木) 12:30~16:30
- ・会 場 グランド・ヒル市ヶ谷(東京)
- ・主 催 財団法人全国修学旅行研究協会
- ・内 容 「感動ある修学旅行の実現」
 - ・全修協提案「感性をはぐくむ修学旅行の実現」 全修協 山本 精五
 - ・実践発表「学校の情報教育と修学旅行」 京都府立須知高校 碓井 浩行
大西 勝巳
 - ・講演「感性豊かな教育の創造」 山形大教授 長南 博昭

(2) 全修協環境学習セミナーの開催 「徳島県・牟岐町、海南町、三好市」

平成20年8月18日(月)~20日(水)

(3) 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会

- ・日 時 平成21年1月30日(金) 14:00~16:30
- ・会 場 岐阜市長良川
- ・主 催 財団法人 全国修学旅行研究協会
- ・内 容 各委員会の活動と修学旅行に関する情報・意見交換
- ・出席者 各地域の修学旅行委員会代表者2名並びに全修協
関修委出席者(千葉運営委員長、鈴木運営副委員長)

6. その他

(1) 資料・情報について

修学旅行等の最新の資料・情報を各研究協議会・発表会等で提供した。

神戸市修学旅行(神戸市) 平城遷都 1300 年(奈良市) 修学旅行資料「関西の旅」(関修
委監修・発行教材研究所) 親鸞聖人 750 回大遠忌関係行事 つくばサイエンスツアーガ
イド(茨城県) 新しい修学旅行の提案「感性をはぐくむ修学旅行」支援活動(全修協)

(2) 事務局の動向

事務局は、各研究協議会・研究委員会・研究発表会の運営に携わるとともに、各県の委員
会(部)への出席した。

また、JR 東日本・JR 東海とは随時訪問・連絡を行い、計画輸送がスムーズかつ確実に実施
されるよう働きかけを行っている。

- ・ 6 月 17 日・7 月 24 日・10 月 7 日・3 月 14 日 千葉県修学旅行委員会
- ・ 7 月 1 日・10 月 3 日・3 月 4 日 埼玉県修学旅行対策部会
- ・ 10 月 6 日 茨城県・栃木県修学旅行委員会
- ・ 11 月 7 日 茨城県修学旅行委員会研究発表会事前打ち合わせ

(3) 平成 21 年度修学旅行新幹線輸送計画の変更

1) 統廃合による輸送計画からの削除

- ・ A コース 千葉県成田市立豊住中学校 千葉県成田市立成田中学校に統合
- ・ A コース 埼玉県幸手市立栄中学校 埼玉県幸手市立幸手中学校に統合

2) コースの変更

- ・ 東北コース 千葉県船橋市立若松中学校 秋田コースに変更

3) JR ダイヤ改正による列車の変更

- ・ C コース現行ダイヤが休・祝日運休となるため、該当日の出発校の利用列車が
変更となる。